

令和4年度

# 幼稚園だより 1月号



文京区立千駄木幼稚園

## 褒めるチャンスを作ってみましょう

副園長 西郡 千晴

2023年の新しい年を迎えました。年末年始は穏やかな天候に恵まれました。冬休みはどのように過ごされましたか。お正月は、日本の文化に触れる機会がたくさんあったと思います。12月に「幼稚園のもちつき会の日に持ち帰った餅を、生まれて初めて食べさせました。」という話を数名の保護者の方から伺いました。お正月にも餅を食べることがあったでしょう。幼稚園の行事が、子どもたちにとって新しい経験の契機になるのは嬉しいことです。また、お正月ならではの風習やおせち料理に込められた意味などは子どもたちにとって新鮮で、興味深い物がたくさんあったと思います。「どうしてこれを食べるの?」「なんでこうするの?」と興味をもつと色々尋ねてくるでしょう。どうぞ、お子さんと向かい合える時間がある時には面倒がらずに応えてください。正解を返すばかりではなく、「一緒に調べよう」と言って調べても良いと思います。新しいことを知るの大人にとっても楽しいものです。

さて、3学期は今年度の仕上げです。子どもたちはこれまでの経験を自信につなげ、増々成長していくと思います。お子さんが大きな学年になる前に身に付けておきたい事、簡単なものから親子で取り組んでみませんか。例えばあいさつ。お正月には「あけましておめでとうございます」「今年もよろしくお願ひします」というあいさつをしたことでしょう。小さな子どもたちが丁寧にあいさつをする姿は、微笑ましく、感心されることと思います。上手に挨拶ができたことを褒められる経験は、子どもたちにとって嬉しいものです。お子さんが褒められることは、ご家族にとっても嬉しいことでしょう。ご家庭の中でも挨拶をする習慣を大切にしてください。「おはようございます」「おやすみなさい」「いただきます」「ごちそうさまでした」「ありがとう」など、一日の中に何度でも機

会があります。挨拶ができただけでも褒めることができます。お子さんを褒めてあげるチャンスです。3学期、たくさんお子さんを褒める機会を作ってみてください。褒めることは、お子さんのポジティブな行動を促すことにつながります。お互いに心地よいかかわりをしていきましょう。

